

平成30年12月24日

各位

一般財団法人 長野県剣道連盟  
会長 加瀬 浩明  
〔公印省略〕

## 第67回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 長野県予選会要項

- 1 主催 一般財団法人 長野県剣道連盟
- 2 期日 平成31年2月11日（月・祝）
- 3 会場 長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）  
長野市真島2268-1 電話026-283-7977
- 4 日程 受付 8:30～8:50  
開会式 9:00～  
試合開始 9:20～  
閉会式 12:30(予定)
- 5 予選種別 **次鋒、5将、中堅、3将、副将、大将**の6部門  
\* 先鋒（高校生男子）の部は、別の日程・方法により選考を行う。本予選会での選考は行わない。
- 6 出場資格
  - (1) 一般財団法人長野県剣道連盟登録会員で、年齢基準は、大会前日（平成31年4月28日）とする。
  - (2) 出場種別
    - ①先鋒：高校生の男子・・・高校生（上記「5\*」参照）
    - ②次鋒：大学生の男子・・・大学生
    - ③5将：年齢18歳以上35歳未満の者。警察職員・教職員・高校生・大学生を除く。
    - ④中堅：教職員の男子。年齢に制限なし。
    - ⑤3将：警察職員の男子。年齢に制限なし。
    - ⑥副将：年齢35歳以上の男子。警察職員・教職員を除く。
    - ⑦大将：年齢50歳以上の男子。剣道教士七段以上の者。
  - (3) 職業資格の基準は、本大会当日とする。
  - (4) 高校生及び大学生の資格基準は、本大会当日とする
  - (5) 出場できる都道府県は1カ所（予選も含め）とし、違反をした者は出場を取り消す。
  - (6) 大学生の場合、出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高等学校の剣道連盟のいずれか1カ所とし、違反した者は出場を取り消す。
- 7 選出方法 本予選会の第1位を長野県代表選手として指名する。
- 8 試合・審判 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。

- 9 試合方法 試合はリーグ戦またはトーナメント戦方式とし、方式については出場者数により大会本部で決定する。組合せは主催者側の責任抽選とする。
- 10 表彰 優勝、準優勝、三位には賞状と賞品を贈る。
- 11 竹刀計量、検査について（当日竹刀検量を行います）  
 （１）竹刀の計量は、大会当日必ず受けること。  
 （２）竹刀の重さ、長さ、太さは次の通りとする。

長さ	重さ	太さ：先端部最小直径・ちくとう最小直径
120センチメートル以下	510 <sup>グラム</sup> 以上	26ミリメートル以上 ・ 22ミリメートル以上

ただし、二刀の場合は、

太刀	114センチメートル以下	440 <sup>グラム</sup> 以上	25ミリメートル以上 ・ 21ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280~300 <sup>グラム</sup>	24ミリメートル以上 ・ 20ミリメートル以上

なお、竹刀先革の長さは50ミリメートル以上とする。

- 12 安全対策 主催者において、試合中の選手の傷害事故に対し、スポーツ傷害保険に加入する。
- 13 参加費 参加費用一人2,000円 \*大会当日受付で納入すること。
- 14 申込方法 県連ホームページより申し込むこと。
- 15 申込締切 平成31年1月20日（日）厳守
- 16 個人情報保護法への対応  
 申込書に記載される個人情報（所属支部・団体名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は全日本剣道連盟及び長野県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、所属部・団体名、氏名等の最低限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体に公表することがある。さらに、剣道の普及発展のために報道関係者に必要な個人情報を提供することがある。
- 17 その他 ・大会終了後、小中学生選手権大会が同会場で行われます。  
 ・小学生選手権終了後に合同稽古会を行います。（15：40予定）
- 18 災害等の対応 警報発令時や悪天候などにより、実施の可否及び日程等の変更が余儀なくされる場合は、県連ホームページにて、参加者、関係者への情報提供を行います。

一般財団法人長野県剣道連盟
長野市諏訪町503
担当 専務理事 塩崎正昭
電話026-237-8939
FAX026-235-8266